

Mira e:s debut!

新型

低燃費

低価格

だけじゃない!!! debut!

# ミライース誕生!

## プラスαの魅力

### スマートアシストⅢ採用で安全・安心



LED ヘッドランプ



発行所  
日刊自動車新聞社  
東京都港区芝大門1丁目10番11号  
芝大門センタービル3階  
電話 東京 (03) 5777-2351代表

DAIHATSU  
新型  
ミライース  
特集号

電動モーター格を両立させ、開いたミライースで登場した2代そのままだに走行性能や

などの力を借りずに低燃費と低価格軽自動車の新たなジャンルを切りス。約6年ぶりのフルモデルチェンジ目モデルは、環境性能や経済性は安全性能を一段と向上させ、プラスαの魅力

を発進加速、追越し加速など基本性能も向上!



スマアシⅢ  
衝突回避支援システム



自発光式デジタルメーター

全車  
エコカー減税  
免税



おサイフにとっても優しい価格♥

2WDのL、BグレードはJC 08モード燃費35.2km/ℓ



空気抵抗値0.3以下に軽減



空気抵抗低減

新型ミライースは各部の空気抵抗を軽減することでCd値は0.3以下と、軽自動車クラストップの空力性能を誇る。フロントアンダースポイラーやバックドア一体型のルーフスポイラーなどで空気の流れを整え、タイヤ前方にはタイヤディフレクターを置いて巻き込み風を減少。細かいところではボンネットフードのヒンジカバーをフィン形状とし、ドアミラー形状の見直しと合わせて空気抵抗を減らし、ワイパーもフラットブレードタイプとして風当たりを軽減している。この積み重ねによりコストを引き上げることなく、低燃費や高速安定性の向上に欠かせない高い空力性能を実現している。

## リーズナブルなアクセサリーアイテム

カスタマイズをリーズナブルに楽しめるアクセサリー類も豊富に用意されている。フロントロアスカートとサイドスカートを組み合わせたエアロパック、メッキガーニッシュでボディを飾るメッキバックなどに加え、12本スポークの14インチアルミホイールやLEDフォグランプキットも設定。室内に目を移すと本革巻ステアリングホイール、カーボン調のセンタークラスターパネルなど質感をさらに高めるアイテムもラインナップされ、よりクオリティの高いミライースに仕上げる事ができる。



シートカバー  
(本革風+アブリックコンビタイプ)



外装アクセサリー(フロントスタイリング)

Cool



本革巻ステアリングホイール、カーボン調センタークラスターパネルなどの内装アクセサリー

### ■新型ミライース 主要諸元表

| グレード                      | C*                                       |                   |                   | L                                    |                   |                   | B        |          |  |
|---------------------------|--|-------------------|-------------------|--------------------------------------|-------------------|-------------------|----------|----------|--|
|                           | C*SA III                                 | X*SA III          | "SA III"          | "SA III"                             | "SA III"          | "SA III"          | "SA III" | "SA III" |  |
| 駆動方式                      | F F (前2輪駆動)                              |                   |                   | フルタイム4WD (4輪駆動)                      |                   |                   |          |          |  |
| 全長×全幅×全高(mm)              | 3,395×1,475×1,500                        |                   |                   | 3,395×1,475×1,510                    |                   |                   |          |          |  |
| ホイールベース(mm)               | 2,455                                    |                   |                   | 2,455                                |                   |                   |          |          |  |
| トレッド(前/後)(mm)             | 1,305/1,295                              |                   |                   | 1,300/1,265                          |                   |                   |          |          |  |
| 室内寸法(長×幅×高)(mm)           | 2,025×1,345×1,240                        | 1,935×1,345×1,240 | 1,935×1,345×1,240 | 2,025×1,345×1,240                    | 1,935×1,345×1,240 | 1,935×1,345×1,240 |          |          |  |
| 車両重量(kg)                  | 670                                      | 650               | 650               | 740                                  | 720               | 720               |          |          |  |
| 最低地上高(mm)                 | 155                                      |                   |                   | 160                                  |                   |                   |          |          |  |
| 最小回転半径(m)                 | 4  |                   |                   | 4                                    |                   |                   |          |          |  |
| 乗車定員(名)                   | 4  |                   |                   | 4                                    |                   |                   |          |          |  |
| エンジン型式                    | K F型                                     |                   |                   | K F型                                 |                   |                   |          |          |  |
| 種類                        | 水冷直列3気筒1.2バルブDOHC横置                      |                   |                   | 水冷直列3気筒1.2バルブDOHC横置                  |                   |                   |          |          |  |
| トランスミッション                 | C V Tインパネセンターシフト                         |                   |                   | C V Tインパネセンターシフト                     |                   |                   |          |          |  |
| 総排気量(cc)                  | 658                                      |                   |                   | 658                                  |                   |                   |          |          |  |
| 最高出力(ネット)(kW<kPS>/rpm)    | 36<49>/6,800                             |                   |                   | 36<49>/6,800                         |                   |                   |          |          |  |
| 最大トルク(ネット)(N·m<kg·m>/rpm) | 57<5.8>/5,200                            |                   |                   | 57<5.8>/5,200                        |                   |                   |          |          |  |
| J C 0 8モード燃料消費率(km/ℓ)     | 34.2                                     |                   | 35.2              |                                      |                   | 32.2              |          |          |  |
| 燃料タンク容量(ℓ)                | 28                                       |                   |                   | 30                                   |                   |                   |          |          |  |
| 使用燃料                      | 無鉛レギュラーガソリン                              |                   |                   | 無鉛レギュラーガソリン                          |                   |                   |          |          |  |
| ステアリング形式                  | ラック&ピニオン                                 |                   |                   | ラック&ピニオン                             |                   |                   |          |          |  |
| サスペンション(前/後)              | マクファーソン・ストラット式コイルスプリング/トーションビーム式コイルスプリング |                   |                   | マクファーソン・ストラット式コイルスプリング/3リンク式コイルスプリング |                   |                   |          |          |  |
| ブレーキ(前/後)                 | ディスク/リーディング・ドレーリング                       |                   |                   | ディスク/リーディング・ドレーリング                   |                   |                   |          |          |  |
| タイヤ                       | 155/65R14 75S                            |                   | 155/70R13 75S     | 155/65R14 75S                        |                   | 155/70R13 75S     |          |          |  |

\*燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。



マップランプ(LED)

LEDフォグランプキット



ウインドウ撥水コーティング施行イメージ





Exterior design

力強さと先進を表現した新時代デザイン

2BOXタイプ軽自動車ならではのシンプルスタイルが魅力の新型ミラ イース。重心の低さを感じさせるフォルムと、四隅に配置されたタイヤが安定した走りを感じさせ、張りのあるボディが力強い。すっきりした造形フロントフェイスには異形ヘッドランプがバランスよく配され、エアロスカート風のバンパーがワイド感を演出。LとBを除くグレードにはLEDヘッドランプが標準装備される。サイドからリアにかけてのデザインもワイド感を強調し、やはりLEDを使用したリアコンビネーションランプがアクセントとなってリアスタイルを印象づける。ボンネットフードとフェンダーの段差を最小とした仕上がりや、精度を感じさせるサイドのキャラクターラインの造形にも注目したい。



エコドライブアシスト



ワイドスタンダードメモリーナビ

燃費スコア



運転席シートリフター

チルトステアリング



ドアハンドル付バックドア

キーフリーシステム

居心地のよいワクワク空間

インテリアも一新され、質感を高めると同時に統一感のあるデザインで居心地のよい空間を実現している。インストルメントパネルは左右の広がり感を重視したデザインで開放感を演出し、上級グレードでは下半分を明るい色で仕上げたツートーンインパネを採用。視認性の高い白色LEDデジタル表示のメーターパネルは先進性を感じさせ、エコドライブを認識させてくれるエコドライブアシスト照明も楽しい。メーターパネル内のマルチインフォメーションディスプレイにはさまざまな情報が表示され、安全運転をサポートしてくれる。前席シートはブラックとライトグレーを組み合わせるコントラストをつけ、乗り込むときのワクワク感を高めてくれる。

Interior design



Comfortable equipment

手の届くポケットエリアを充実させるなど、使い勝手を向上!!! — 充実の快適装備

使い勝手のいい快適装備も充実している。ドライバーを含む乗員の手の届く範囲にはたくさんの収納スペースが設けられ、ドアポケットやグローブボックス、ボトルホルダー、インパネアッパーレイなど小物を置くスペースにはこと欠かない。センターフロアトレイはボックスティッシュなどの下にスマートフォンなどが収納できる形状とするなど細部まで心づかいがなされている。樹脂製のバックドアは軽自動車初の電気スイッチ式オープナーで簡単にロック解除ができ、全ドアパワーロックも標準装備。上級グレードにはオートライトやシートヒーターが装備される。



Engineer's Voice

まず、スタイルを見てください。高い質感と安心感を表現した新型ミラ イースのデザインはきっと気に入っていただけると思います。次にドアを開けて運転席に座れば、新設計の軽量骨格シートの包み込まれるような感じを体感できますし、各部をチェックしていくと、この価格なのに装備が充実していることに気づくと思います。試乗ではエンジンとトランスミッションの制御の向上により、走りがよりスムーズになったことを実感していただけるでしょう。新型ミラ イースが低燃費と低価格だけではなくクルマだということを、分かっていたいただくと確信しております。



気軽に乗れる頼もしい生活のパートナー 新型ミラ イース

プラスαの魅力



Dモノコック(軽量高剛性ボディ)

発進や追い越しのときのストレス軽減

クルマとしての基本性能を磨き上げた新型ミラ イースの走りにも注目したい。KF-VE型エンジンは各部の摩擦抵抗を減らすなどエネルギー効率を高める一方で、トランスミッション(CVT)との協調制御を進化させてドライバビリティを向上。アクセルの踏み込みに対して駆動がリアに立ち上がり、発進や追い越しのときのストレスを格段に減らしている。サスペンションは高速走行時の操縦安定性を高めるために、軽自動車では初となる超絶和ハルブと専用ベースバルブを組み合わせたショックアブソーバーを採用。上下の揺れを最適にコントロールし、低速域から高速域まで上質な乗り心地を味わえる。電動パワーステアリングも専用のチューニングが施され、素直なステアリングフィールを実現。さらに遮音材や吸音材も吟味され、室内の静粛性も一段と高められている。

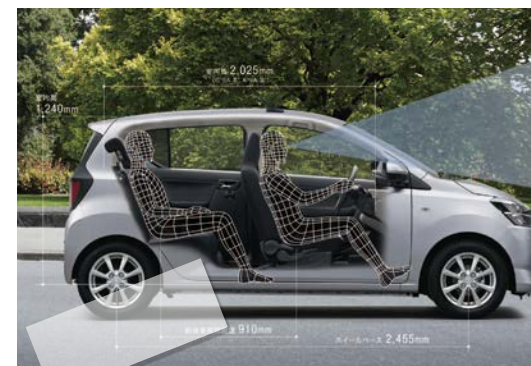
クルマの基本性能

安心のパッケージング



大人4人がゆったり過ごせる空間

全長と全幅、ホイールベースは先代モデルと変わらず全高のみ10mm高くなっているが、室内長は25mm伸ばされて居住性が向上。後席の足元スペースが拡大したことで大人4人がゆったり過ごせる空間が確保されている。新開発の軽量骨格シートはウレタン材の最適配置や、形状の見直しにより座り心地とホールド感を両立。ステアリングホイールの取り付け角度の最適化や、アクセルペダルの取り付け角度の見直しなどと相まって、体格を問わず最適なドライブポジションを得られるのも嬉しい。ステアリングホイール自体もグリップ径が太くなり、握り部分には手触りのいい革シボを採用。誰もが安心してドライブに集中できる環境を整えている。



低燃費性能

低燃費 JC 08モード 35.2km/ℓ L,B(2WD)

軽量化と高剛性を両立する Dモノコック

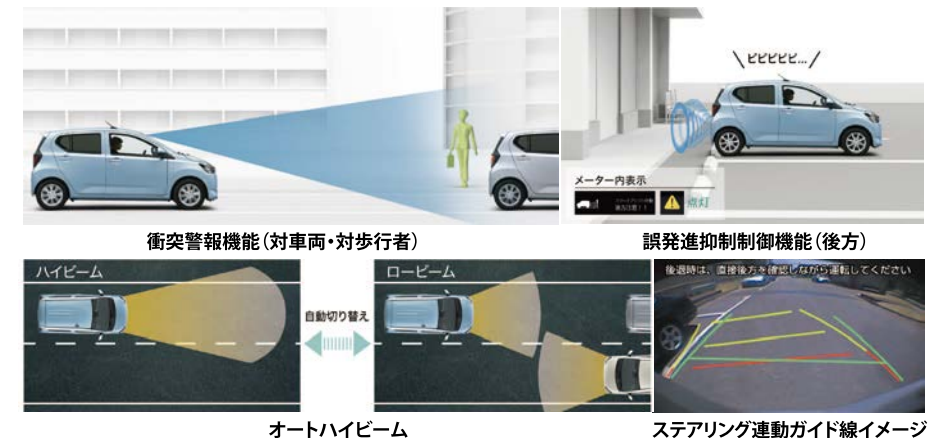
走行性能や質感を高めながらも低燃費を維持すべく、さらなる軽量化や空気抵抗の軽減にチャレンジした新型ミラ イース。とくに軽量化は多岐にわたっており、その技術力の高さには目を見張る。超高張力鋼板の採用を拡大し、構造も見直したダイハツ独自の「Dモノコック」ボディ、樹脂製フロントフェンダーや樹脂製バックドアの採用、足回り各部品の軽量化に加え、インパネの一体樹脂成形や新軽量骨格シートなど、細部に至るまで軽さを追求。新規開発した国内最軽量の13インチタイヤとホイールも合わせると、先代モデルに対して最大80kgもの軽量化を実現している。こうした軽量化はもちろん低燃費に貢献しているが、一方で剛性は高められ、足回り部品の軽量化により運動性能も向上。走りの質が高まっているところも見逃せない。



安全装備

先進安全機能スマートアシストⅢ(SAⅢ) 歩行者対応の衝突回避支援ブレーキを追加

新型ミラ イースは最新の先進安全機能であるスマートアシストⅢ(SAⅢ)を搭載。ステレオカメラが常に前方を監視し、危険を感知すると警報を発生し、それでもドライバーの回避操作がない場合は自動ブレーキにより衝突回避を支援する。車両などの障害物だけでなく歩行者にも対応し、万一の場合の安全性能は格段に向上している。さらに車線逸脱警報機能、ペダルの踏み間違いなどに対応する誤発進抑制制御機能、自動的にヘッドランプのロー/ハイを切り替えるオートハイビーム機能、車庫入れのときに重宝するコーナーセンサーなど、クラスを超えた上級乗用車と同等の予防安全性能が備わっている。滑りやすい路面での横滑りなどを防ぐVSCとTRCは全グレードに標準装備される。



オートハイビーム

ステアリング運動ガイド線イメージ



運転が苦手な私でも安心な! コーナーセンサーを標準装備 縦列駐車もラクラク

